

## 別紙

### 帝人株式会社三原事業所 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

##### (1) 事業所の名称

帝人株式会社三原事業所

##### (2) 事業所の所在地

広島県三原市円一町一丁目一番一号

##### (3) 業種

合成繊維製造業（1742）

#### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成 22（2010）年度を基準年度とし、平成23年（2011）から平成26（2014）年度までの4年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況  
 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))					平成 年度
			平成22年度	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	1,893	1,836 3.0	1,690 10.7	1,393 26.4	1,480 21.8	1,389 26.6		
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>								
メタン								
一酸化二窒素								
フロン類								
温室効果ガス 実排出量総計	1,893	1,836 3.0	1,690 10.7	1,393 26.4	1,480 21.8	1,389 26.6		
温室効果ガス みなし排出量								
実績に対する 自己評価	平成26年度は、温室効果ガス実排出量総計で26.6%の削減率達成となった。							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 送電送気量(kl)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))					平成 年度
			平成22年度	平成26年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	6.02	5.84 3.0	5.02 16.6	4.68 22.2	4.65 22.7	4.45 26.0		
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>								
メタン								
一酸化二窒素								
フロン類								
温室効果ガス 総排出量								
エネルギー消費 原単位(原油換 算kl)	6.02	5.84 3.0	5.02 16.6	4.68 22.2	4.65 22.7	4.45 26.0		
実績に対する 自己評価	平成26年度は、送電送気比で26.0%の削減率達成となった。							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量 年1% 削減 (対22年度比)	省エネ活動の推進 ・省エネ型電気機器への更新 ・高効率照明器具への更新 ・冷暖房の適正な温度管理 ・ピーク電力の抑制 ・用水使用量の削減
2	H. 22年度までの削減	238,861 CO2T	生産量の減少及び、省エネ活動 H21年4月～自家発電休止→全受電化による排出係数の減少 1.358(H. 21実績)→0.501 CO2T/KWh
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

##### ○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	産業廃棄物の削減とリサイクル化	事業所一体活動として産業廃棄物のゼロエミッション(非有効割合を1%以下)の推進	廃棄物の分別化の強化 廃棄物の有効利用の拡大(探索)
	グリーン購入の推進	グリーン購入比率の拡大	購買での環境負荷の少ないものの優先選定

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。